

国際日本学研究科

2024年度

大学院学生募集要項

博士前期課程入学試験

一般入学試験

外国人留学生入学試験

社会人特別（一種）入学試験

3年早期卒業予定者入学試験

博士後期課程入学試験

一般入学試験

外国人留学生入学試験



明治大学

出願および入学手続きにあたり提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続きおよびこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部については、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、明治大学における入学者選抜及び教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。明治大学では、入学手続き時の学籍処理ならびに入学後の統計処理等における必要性から、性別情報の取得は必要最小限に留め、限られた範囲で慎重に取り扱います。

※身体等の機能に障がいがあり、受験および修学上、配慮を希望する方は、I期入試は6月21日(水)・II期入試は11月13日(月)までに中野教務事務室に申し出てください。

目 次

人材養成その他教育研究上の目的、入学者受入方針	4
教育課程編成・実施方針	5
学位授与方針	6
1. 入学試験日程一覧	7
2. 入学試験	
博士前期課程	
①研究領域について	8
②募集人員	8
③語学能力証明書の提出について	8
(1) 一般入学試験	9
(2) 外国人留学生入学試験	11
(3) 社会人特別(一種)入学試験	14
(4) 3年早期卒業予定者入学試験	15
博士後期課程	
①募集人員	16
②第1次試験について	16
③第2次試験について	16
(1) 一般入学試験	17
(2) 外国人留学生入学試験	19
3. 出願書類一覧	22
4. 出願手続	
(1) 出願方法	24
(2) 出願書類の記入方法	24
<参考・外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得証明書及び卒業見込・修了見込証明書について>	
.....	33
(3) 入学検定料の納入	34
5. 入学試験当日の注意	35
6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項	36
7. 合格発表	36
8. 入学手続	
(1) 入学手続書類の送付及び入学手続期限について	36
(2) 入学手続について	36
(3) 保証人について	37
9. 問い合わせ先	37
10. 授業時間帯について	38
11. 大学院奨学金制度について	38
12. 「明治大学教育振興協力資金」について	38
13. ビザ(査証)について	
(1) 受験ビザ取得について	39
(2) 留学ビザ取得について	39
14. 入学諸費用等について	40
15. 中野キャンパスへのアクセス	42

【人材養成その他の教育研究上の目的】

【国際日本学研究科】

国際日本学研究科では、国際的視点を持ち世界における日本を深く認識し、その認識に基づき的確に行動できる人間を育成することが重要であるという考えに立脚し、日本の文化及び社会システムを国際的な視点に立ち理解し、異文化及び多様な社会システムを理解するとともに、自らの意思を的確に表現することができる人材の育成を目指します。また、留学生の受入れ、送出しを含めて海外の教育研究機関との交流を活発に行い、本研究科が国際日本学の国際的拠点となるよう研究活動の展開を図っていきます。

【国際日本学専攻】

国際日本学専攻では、ポップカルチャー研究、企業・メディア・コンテンツ研究、多文化共生・異文化間教育研究、日本語学・日本語教育学研究、英語教育学研究、文化・思想研究といった幅広い研究領域をカバーします。博士前期課程では、そうした幅広い視野と高度な専門的知識を有する人材を養成し、研究者に限らず国際的に活躍しうる社会人の養成も目指します。博士後期課程では、それぞれの研究分野の更なる深化を図り、国際日本学の発展に寄与しうる柔軟で堅固な基礎を持つ研究者を養成します。

【入学者受入方針】

【博士前期課程】

国際日本学研究科博士前期課程の目的は、日本の文化及び社会システムを国際的な視点に立ってよく理解するとともに、異文化や多様な社会システムに対する理解力をもち、さらに自らの意思を的確に表現できる、国際社会で広く活躍できる主体性を備えた実務者・教育者・研究者等を養成することです。そこで、次のような学生を積極的に受け入れます。

- (1) 国際日本学分野における研究を遂行するのに必要な知識と能力を身に付けることができ、かつそのための努力を惜しまない者。
- (2) 自分自身の問題意識との関係において、従来の学問体系を踏まえて、さらに学際性をもつ研究を行うことを目指す者。
- (3) すでに言語教育に携わっている者、また、公的機関、NPO、NGO、民間企業等の各種団体に属する者をはじめとする社会人で、自己の職業上の体験から、問題の本質を見極めたい、あるいは少しでも実際に役立てることのできる問題解決法を探りたいと希望しており、当研究科を修了した後は、その成果を自己の職業に生かすことを目指す者。
- (4) 自国の文化や社会システムと比較しつつ日本の文化や社会システムについて研究することを目指す留学生。

以上の求める学生像に基づき、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験、社会人特別入学試験を実施し、これらの資質や意欲を個別または総合的に判断するための入学者選抜を行います。

なお、事前に修得しておくべき知識等の内容・水準は、以下のとおり求めます。

- (1) 国際日本学に関連した研究推進に不可欠な知識と能力。
- (2) 既存の学問分野のみならず新たな研究分野を構築しようとする強い意欲をもつこと。
- (3) 日本文化を理解し、さまざまな言語や表現手法を用いて世界に発信・紹介できる能力。

【博士後期課程】

国際日本学研究科博士後期課程においては、日本の文化及び社会システムを国際的な視点に立ってよく理解するとともに、異文化や多様な社会システムに対する理解をもち、さらに自らの意思を的確に表現することができる、国際社会で広く活躍できる主体性を備えた人材、とりわけ国際日本学の発展に寄与しうる柔軟で堅固な基礎を持つ研究者を養成することを目的としています。この目的に沿う次のような学生を積極的に受け入れます。

- (1) 国際的視野で物事を考えることができる資質や能力を備えた者。
- (2) 自分自身の問題意識との関係において、従来の学問体系を踏まえて、さらに学際性をもつ研究を専門的に行うことを目指す者。

- (3) 本研究科の研究分野に関連する学問分野、または学際的分野において、研究者として自立することができる優れた博士論文を完成させるのに足る十分な知的能力と計画性を有する者。

以上の求める学生像に基づき、留学生、社会人を区別せず、博士論文作成に必要な能力、資質及び計画性を保持しているかを判断するために、入学者選抜を行います。

なお、事前に修得しておくべき知識等の内容・水準は、以下のとおり求めます。

- (1) さまざまな言語や表現手法を用いて、研究内容を議論し、発表できる能力。
- (2) 自らの追及する研究テーマについて国際日本学との関連性を明確に位置づけ、客観的に理解できる能力。
- (3) 留学生においては、出身国と日本との交流を促進させる強い意欲があること。

【教育課程編成・実施方針】

【博士前期課程】

国際日本学研究科博士前期課程の教育理念・目標である、「日本の文化及び社会システムを国際的な視点に立ってよく理解するとともに、異文化や多様な社会システムに対する理解力をもち、さらに自らの意思を的確に表現できる、国際社会で広く活躍できる主体性を備えた実務者・教育者・研究者等の養成」を実現するために、以下に示す方針に基づきカリキュラムを編成します。

- (1) 人文科学と社会科学を相互浸透的に捉えて認識し、その認識に基づき的確に行動し得る能力を構築するために、本研究科の研究領域として、ポップカルチャー研究、企業・メディア・コンテンツ研究、多文化共生・異文化間教育研究、日本語学・日本語教育学研究、英語教育学研究、文化・思想研究の6つの研究領域を設置します。これら6つの研究領域の研究を概観し、それぞれの研究方法を理解するために、研究領域横断的に展開する必修科目を設置し、自身の研究領域とは異なる領域への理解を深め、視野を広げ、自身の研究領域を相対化します。また、大学院生が主体となった研究発表会や修士学位論文の「中間報告会」を複数回実施し、様々な研究領域に属する教員や大学院生から助言を受け、ともに議論する機会を設けます。
- (2) 日本研究と国際研究を複合的に捉え、国際的な視野で物事を考え、表現することができる資質や能力を習得するため、海外の大学等と協定を締結し、訪問・招聘事業を行うと共に、交換留学生を積極的に受入れます。
- (3) 現実社会や様々な学術分野で生じている新たな課題を発見し、その課題解決方法を探る資質や能力を習得するため、学外機関や各界の実務者・教育者・研究者を招いて行う講義に加え、多様なフィールドワーク等により、理論と実践を組み合わせた研究を行います。
- (4) これらの方針を踏まえ、学生が主体性を持って課題を広く深く考察し、それについて独自の知見を提示することが可能となるように、修士学位論文作成に向けて個別的指導を行います。

【博士後期課程】

国際日本学研究科博士後期課程では、国際日本学の発展に寄与しうる柔軟で堅固な基礎を持つ研究者を養成するため、自らの関心にしたがって学際的・国際的に学ぶことができる環境を整えています。博士後期課程で学ぶ研究テーマは、より具体的で高度なものとなり、それに伴って、より広い視野と深い知識が必要となります。カリキュラム編成に関わる教育・研究の特色は以下のとおりです。

- (1) 人文科学と社会科学の諸分野を相互に関係付け、学際的に研究を展開できる資質や能力を向上させるために、本研究科の研究分野として、ポップカルチャー、社会・情報・国際関係、言語・国際交流、文化・思想の4つの研究分野を設置します。研究分野の区

分なく相互に学び、学術交流を図るために、大学院生が主体となった研究発表会を実施し、自らの研究を高めることを目指します。また、博士学位論文の作成過程では、「中間報告会」を複数回実施し、様々な研究分野の教員や大学院生からの助言を受け、ともに議論を深める機会を設けます。さらに、学会発表や学術論文等の執筆の指導を通して、学術界での活動を支援します。

- (2) 国際的な視野を養い、世界に通用する学術的に高い水準の研究成果を発信することができる能力を習得するため、海外の大学等と協定を締結し、訪問・招聘事業、国際シンポジウム等の国際的学術交流の機会を設けると共に、博士学位を有する研究員を積極的に受入れ、大学院生との共同研究発表会を展開していきます。
- (3) 日本社会、国際社会や様々な学術分野で生じている新たな課題の深層を探究し、その課題解決に貢献する資質や能力を習得するため、国内外の研究教育機関との連携や、各界の専門家との協働等を通じ、研究成果を社会へ還元できるよう、理論と実践を組み合わせた研究を行います。
- (4) これらの方針を踏まえ、博士学位論文作成に向けて、研究に必要な知見を体系的に身に付け、独創的な研究成果を提示し、各研究分野の発展に寄与するように、研究指導グループの下、個別的指導を行います。

【学位授与方針】

【博士前期課程】

国際日本学研究科博士前期課程は、日本の文化及び社会システムを国際的な視点に立つてよく理解するとともに、異文化や多様な社会システムに対する理解力をもち、さらに自らの意思を的確に表現できる、国際社会で広く活躍できる主体性を備えた実務者・教育者・研究者等を養成することを目指しています。

この目的を踏まえ、本研究科の定める修了要件を満たし、かつ、学業成績ならびに修士学位論文から、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対して修士（国際日本学）の学位を授与します。

- (1) 人文科学と社会科学を相互浸透的に捉え、国際日本学として研究できる資質や力。
- (2) 日本研究と国際研究を複合的に捉え、国際的視野で物事を考え、表現することができる資質や能力。
- (3) 現実社会や様々な学術分野で生じている新たな課題を発見し、その解決方法を探る資質や能力。
- (4) 課題を広く深く考察し、それについて独自の知見を提示する資質や能力。

【博士後期課程】

国際日本学研究科博士後期課程は、日本の文化及び社会システムを国際的な視点に立つてよく理解するとともに、異文化や多様な社会システムに対する理解をもち、さらに自らの意思を的確に表現することができる、国際社会で広く活躍できる主体性を備えた人材、とりわけ国際日本学の発展に寄与しうる柔軟で堅固な基礎を持つ研究者を養成することを目的としています。

この目的を踏まえ、本研究科の定める修了要件を満たし、学業成績及び博士学位論文審査に合格し、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し博士（国際日本学）の学位を授与します。

- (1) 人文科学と社会科学の諸分野を相互に関係付け、学際的に研究を展開できる資質や能力。
- (2) 国際的視野で物事を考え、国際的水準で表現することができる資質や能力。
- (3) 日本社会、国際社会や様々な学術分野で生じている新たな課題の深層を探究し、その課題解決に貢献する資質や能力。
- (4) 研究課題について本質を究明し、体系的な知見を持ち、独創的な成果を提示し、学術分野に貢献する資質や能力。

1. 入学試験日程一覧

入試期	入試種別	入学検定料 納入期間 (日付印有効)	出願期間 (日付印有効) ※海外から出願 する場合は必着	筆記 試験日	面接 試問日	合格発表 日時・場所	入学 手続 締切日
博士前期課程							
I 期	一般 外国人留学生 社会人特別(一種)	6/23(金)~7/7(金)	7/2(日)~7/7(金)	9/29 (金)	9/30 (土)	10/3(火) 午前 10 時 国際日本学研究 科ホームページ	11/30 (木)
II 期	一般 外国人留学生 社会人特別(一種) 3 年早期卒業予定者	11/15(水)~12/1(金)	11/26(日)~12/1(金)	2/20 (火)	2/21 (水)	2/24(土) 午前 10 時 国際日本学研究 科ホームページ	3/8 (金)
博士後期課程							
II 期	一般 外国人留学生	11/15(水)~12/1(金)	11/26(日)~12/1(金)	2/20 (火)	2/21 (水)	2/24(土) 午前 10 時 国際日本学研究 科ホームページ	3/8 (金)

【面接試問について】

筆記試験当日の夕刻に、国際日本学研究科ホームページ上で筆記試験の合格発表を行います。

面接試問は、筆記試験合格者のみに実施します。

面接試問の詳細は、筆記試験時に指示します。

2. 入学試験

博士前期課程

① 研究領域について

本研究科博士前期課程には、以下の6つの研究領域があります。出願の際は、必ず希望指導教員の所属する研究領域を以下から選んで出願してください。

(1) ポップカルチャー研究領域

日本の漫画・アニメ・ゲームなどの海外への訴求力には目覚ましいものがありますが、それらの特性・歴史・発展可能性等について、表現・メディア・社会・制度・産業など多面的な視座から研究します。

(2) 日本社会・産業システム研究領域

近年、ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）を筆頭とするデジタルテクノロジーの革新と進歩によって、人々の暮らしは大きく変わっています。そしてまた、企業活動はますます高度化・複雑化し、社会の仕組みも多様化の様相を呈しています。この研究領域では、日本における消費行動や企業活動、産業構造、そしてその総体としての社会システムのダイナミズム、すなわちその変化や動態を研究します。より具体的には組織の在り方と企業文化、日本的経営やものづくり、日本的流通システム、広告、情報産業およびクリエイティブ産業などを対象として、実践的・理論的な諸問題を考察します。

(3) 多文化共生・異文化間教育研究領域

この領域では、多様な人々が共に生きる社会づくりについて研究します。

グローバル化の進展の中で、外国からの労働者や留学生そして移民など多様な文化背景を有する人々が増加しています。また、地域社会や学校、大学あるいは企業における多様性（個性、ジェンダー、障がい等）もより重視されるようになりました。

本領域では、そうした変化がもたらす課題を研究します。外国人に関わる課題、生活背景の違いなどの多様性（世代やジェンダー）、地域における多様な主体の協働のあり方、多様性から知を生み出す学習環境デザイン/テクノロジー活用、異文化体験が人間の成長・発達にどのように影響するか、多文化共生をめざす教育の実践とは何かなどが、研究の問いになります。

(4) 日本語学・日本語教育学研究領域

日本文化の基礎である日本語そのものの深い研究を行うとともに、日本語教育に必要な知識と技能を修得することを視野に入れた研究を行います。

(5) 英語教育学研究領域

社会言語学、心理言語学、第二言語習得理論、言語活動研究、言語政策研究、メディア研究など、これまで個別に研究が行われていた学問分野の垣根を超え、包括的に英語教育を科学していきます。

(6) 文化・思想研究領域

広い視野の中に自分の関心を位置づけて研究を行うことを目指すところに、この領域の特徴があります。時代の区分、言語や宗教の違いを超え、文字文化のみならず視覚文化や身体文化にも注目しつつ、自分にとって本当に面白いもの、大切なものを探しましょう。

② 募集人員

全ての研究領域・入試種別・各期の合計で20名

③ 語学能力証明書の提出について

受験区分が一般、外国人留学生、社会人特別（一種）、3年早期卒業予定者（本学国際日本学部生は除く）の方は、筆記試験当日から過去3年以内（※TOEFL-iBT Official Score Reportは過去2年以内）に受験した、次表の語学能力試験の成績証明書・スコアシート等1通を出願時に提出しないと、原則として受験を認めません。提出された成績証明書・スコアシート等は、本研究科が定める方法により点数

換算を行い、入学試験の合否判定に利用します。

提出可能な語学能力証明書（いずれか1つ）

入学試験 受験区分	外国語 種別	有効な証明書	提出に当たっての注意事項
一般 外国人留学生 社会人特別(一種) 3年早期卒業予定者 (※本学国際日本学部生は除く)	英語	<ul style="list-style-type: none"> TOEIC (L&R) Official Score Certificate (550点以上) TOEFL-iBT Official Score Report (42点以上) (Paper Editionを含む) 実用英語技能検定試験 (2級以上) IELTS (Academic Module) Overall Band Score (4.0以上) 	<ol style="list-style-type: none"> 受験予定の筆記試験当日から過去3年以内に受験した成績証明書が有効です。 (※TOEFL-iBT (Paper Editionを含む)のスコアについては過去2年以内) 当該成績証明書は出願期間中に提出してください。出願期間を過ぎての提出は無効です。 左記以外の成績証明書の提出は無効です。 英語については、顔写真のない成績証明書の提出は無効です(実用英語技能検定試験除く)。 母国語が英語(または独語、仏語)である者、および英語圏(または独語圏、仏語圏)の高等教育機関(大学以上)において学位を取得した者(見込み含む)は提出不要です。
	独語	<ul style="list-style-type: none"> ドイツ語技能検定試験 (2級以上) ゲーテ・インスティトゥートドイツ語検定試験 (B1レベル以上) 	
	仏語	<ul style="list-style-type: none"> 実用フランス語技能検定試験 (準2級以上) フランス語学力資格試験 (DELF) / フランス語上級学力資格試験 (DALF) (B1レベル以上) 	

※詳細については、27～29 ページ「語学能力試験のスコア関係書類（博士前期課程志願者のみ）」をご確認ください。

(1) 一般入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、中野教務事務室（37 ページ、問い合わせ先を参照）までお問い合わせください。

- ① 大学を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2024年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに学位を授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者

- ⑧ 文部科学大臣が指定した者
- ⑨ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、各研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者^(注1)
- ⑩ 各研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに22歳に達する者^(注2)^(注3)

注意事項

- 注1) 国際日本学研究科では「飛び入学試験」を実施していません。
- 注2) 学士学位を授与された者(学位取得証明書を提出できる者)は、⑩に記載の個別の入学資格審査を受ける必要ありません。
- 注3) ⑩に該当するかどうか不明な者は、中野教務事務室までお問い合わせください。個別の入学資格審査が必要と判断された場合、I期入試は6月21日(水)・II期入試は11月13日(月)までに下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留としますので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」(本学の指定様式)
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

② 試験科目・時間割

試験場： 中野キャンパス 高層棟

時間 専攻	1日目	2日目
	国際日本学	1時限 (11:00~12:00) 筆記試験(専門科目) ※研究領域ごとに出題 (希望指導教員の所属する研究領域の問題を必ず解答すること)

注意事項

1. 辞書の持込み・使用は認めません。
2. 携帯電話、スマートフォン等を時計代わりに使用することは認めません。
3. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試験は筆記試験合格者のみに実施します。
4. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。

(2) 外国人留学生入学試験

1. 日本語能力について（入学の条件）

日本の大学・大学院を卒業・修了せず、外国の大学・大学院のみを卒業・修了（見込みを含む）した者は、国際交流基金と日本国際教育支援協会共催の2021年度以降の「日本語能力試験（N1）」に合格するか、または、日本学生支援機構が実施する2022年度から2023年度「日本留学試験」の「日本語」科目で、「読解」・「聴解・聴読解」の合計が270点以上、「記述」が30点以上を取得することが、入学の条件になります。

日本の大学・大学院のいずれかを、日本語で授業を受けて、卒業・修了（見込みを含む）した者は免除します。但し、「日本語学・日本語教育学研究領域」を志願する者は、日本の大学・大学院を日本語で授業を受けて、卒業・修了（見込みを含む）した場合でも、「日本語能力試験」または、「日本留学試験」の入学の条件を満たすことが必須となります。

ア. すでに日本語能力試験（N1）を受験している場合

出願書類とともに、日本語能力試験（N1）の「認定結果及び成績に関する証明書」（スコアが分かるもの）の原本、または「合否結果通知書」、「認定書」（スコアが分かるもの）の原本とコピーを提出してください。※提出された成績のうち、「合否結果通知書」及び「認定書」の原本は筆記試験日に返却します（「認定結果及び成績に関する証明書」については返却しません）。

イ. これから日本語能力試験（N1）を受験する場合

本学国際日本学研究科入学試験に合格しても、日本語能力試験（N1）に合格するまでは仮合格として扱います。以下の通り手続をしてください。

◆出願書類チェックリストに日本語能力試験の受験日を記入してください。チェックリストに記入した日付以外の日本語能力試験の結果は無効です。

◆2023年7月実施の「2023年第1回日本語能力試験」を受験する場合

2023年9月の本学国際日本学研究科I期入学試験出願時に日本語能力試験（N1）の受験票のコピー1枚を提出し、合格証明書（スコアが分かるもの）が届き次第、2023年9月8日（金）必着で提出してください（29ページの⑮を参照）

◆2023年12月実施の「2023年第2回日本語能力試験」を受験する場合

2023年9月の本学国際日本学研究科I期入学試験を受験した場合は、2023年11月24日（金）必着で、日本語能力試験の「受験票」コピーを余白に本学の受験番号を記入の上、提出してください。合格証明書（スコアが分かるもの）が届き次第、2024年2月9日（金）必着で提出してください（29ページの⑮を参照）。日本語能力試験（N1）に不合格だった場合、または2023年11月24日（金）までに「受験票」のコピーが提出されない場合は、仮合格を取り消し、不合格とします。

2023年12月に日本語能力試験を受験し、2024年2月のII期入学試験に出願する場合は、出願時に日本語能力試験（N1）の受験票のコピー1枚を提出し、合格証明書（スコアが分かるもの）が届き次第、2024年2月9日（金）必着で提出してください（29ページの⑮を参照）。

注意事項

※日本国外で「日本語能力試験（N1）」を受験する際、試験の実施スケジュールによっては、本研究科の指定期日までに合否結果通知書を提出できない場合があるので、注意してください。その場合でも、期日を過ぎた提出は一切認めません。

※出願時にまだ「日本語能力試験（N1）」に合格していない場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に日本語能力試験の「受験日」を必ず明記してください。

ウ. すでに日本留学試験の「日本語」科目を受験している場合

出願書類とともに、日本留学試験の「成績確認書（通知書）」の原本及びそのコピー1枚を提出してください。原本は筆記試験日に返却します。

エ. これから日本留学試験の「日本語」科目を受験する場合

本学国際日本学研究科入学試験に合格しても、日本留学試験の「日本語」科目で、「読解」・「聴解・聴読解」の合計が270点以上、「記述」が30点以上を取得するまでは、仮合格として扱います。以下の通り手続をしてください。

- ◆出願書類チェックリストに日本留学試験の受験日を記入してください。チェックリストに記入した日付以外の日本留学試験の結果は無効です。
- ◆2023年11月に日本留学試験を受験する予定で、2023年9月の本学国際日本学研究科Ⅰ期入学試験を受験した場合は、2023年11月1日（水）必着で、日本語留学試験の「受験票」コピーを余白に本学の受験番号を記入の上、提出し、成績確認書（通知書）が届き次第、原本及びそのコピー1枚を2024年1月11日（木）必着で提出してください。日本留学試験の「日本語」科目で、「読解」・「聴解・聴読解」の合計が270点以上、「記述」が30点以上でない場合、または2023年11月1日（水）までに「受験票」のコピーが提出されない場合は、仮合格を取り消し、不合格とします。
- ◆2023年11月に日本留学試験を受験し、2024年2月の本学国際日本学研究科Ⅱ期入学試験に出願する場合は、出願時に日本留学試験の受験票のコピー1枚を提出し、成績確認書（通知書）が届き次第、原本及びそのコピー1枚を2024年1月11日（木）必着で提出してください。
- ◆なお、2023年6月実施の「2023年度第1回日本留学試験」を受験し、2023年9月のⅠ期入学試験に出願する場合は、出願時に日本留学試験の「受験票」のコピー1枚を提出し、成績確認書（通知書）が届き次第、2023年8月9日（水）必着で提出してください。

注意事項

- ※日本国外で「日本留学試験」を受験する際、試験の実施スケジュールによっては、本研究科の指定期日までに成績通知書を提出できない場合があるので、注意してください。その場合でも、期日を過ぎた提出は一切認めません。
- ※出願時にまだ「日本留学試験」に合格していない場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に日本留学試験の「受験日」を必ず明記してください。

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、中野教務事務室（37ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～④のいずれかに該当する者

- ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者。^(注1)
- ② 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 日本において、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2024年3月31日までに卒業見込みの者。
- ④ 各研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに22歳に達する者。^{(注1) (注2) (注3)}

※初等中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められる場合があります。出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

注意事項

- 注1) 国際日本学研究科博士前期課程では、「学士学位」又はその上位に相当する学位を取得していること、または2024年3月31日までに取得する見込みであることが出願要件となります。
- 注2) 学士学位を授与された者（学位取得証明書を提出できる者）は、④に記載の個別の入学資格審査を受ける必要ありません。
- 注3) ④に該当するかどうか不明な者は、中野教務事務室までお問い合わせください。個別の入学資格審査が必要と判断された場合、Ⅰ期入試は6月21日（水）・Ⅱ期入試は11月13日（月）までに下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留としますので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
- ・通常の出願書類一式

- ・その他研究科が必要と認める書類

3. 受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書」の受験許可証欄の「要」に○印を付けて「入学志願票A票」、「入学志願書」に貼付した写真と同一の写真（タテ4cm×ヨコ3cm）をもう一枚用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。ただし、入管法により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、「受験許可証」は不要のため、申し込みがあったとしても発行はいたしません。

【査証免除国(外務省HP参考) : <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行っても必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

1. 日本在住者の出願は、進学または勉学を目的とし、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」等を取得または更新できる者でなければなりません。
2. 日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可書」によってビザ（査証）を取得し所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。

② 試験科目・時間割

試験場： 中野キャンパス 高層棟

専攻	時間	1日目	2日目
	国際日本学	1時限 (11:00~12:00)	筆記試験(専門科目) ※研究領域ごとに出題 (希望指導教員の所属する研究領域の問題を必ず解答すること)

注意事項

1. 辞書の持込み・使用は認めません。
2. 携帯電話、スマートフォン等を時計代わりに使用することは認めません。
3. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試験は筆記試験合格者のみに実施します。
4. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。

5 (3) 社会人特別(一種)入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、中野教務事務室（37 ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

次の(1)及び(2)の資格を備えた者

(1) 出願時に次の条件のうち、一つ以上を満たしている者

- ① 大学を卒業した者（卒業見込みは不可）
- ② 学校教育法施行規則第 155 条第 1 項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- ③ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者^(注1)

(2) 2024 年 4 月 1 日入学時に次の諸条件を満たしている者

- ① 満 28 歳以上の者
- ② 特定の専門分野に関心をもち、適切かつ明確な研究テーマをもつ者

注意事項

注1) 出願資格のうち、(1)-③に該当するかどうか不明な方は、中野教務事務室までお問い合わせください。個別の入学資格審査が必要と判断された方は、I 期入試は 6 月 21 日 (水)・II 期入試は 11 月 13 日 (月) までに下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留としますので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

② 試験科目・時間割

試験場： 中野キャンパス 高層棟

専攻	時間	1 日目	2 日目
	国際日本学	1 時限 (11 : 00 ~ 12 : 00)	筆記試験 (小論文) ※研究領域ごとに 出題 (希望指導教員の所属する研究領域の問題を必ず解答すること)

注意事項

1. 辞書の持込み・使用は認めません。
2. 携帯電話、スマートフォン等を時計代わりに使用することは認めません。
3. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試験は筆記試験合格者のみに実施します。
4. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。

(4) 3年早期卒業予定者入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、中野教務事務室（37 ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

出願時に本学において学部3年次に在籍し、次の条件をすべて満たしている者

- (1) 2年次（または4セメスター）修了時点において、卒業要件単位を82単位以上修得している者で、そのうち80%以上が「S」、「A」（と同等）以上の評価である者。または、GPAが3.20以上である者。
- (2) 3年早期卒業予定者である証明書を提出できる者。

② 入学資格

3年早期卒業予定者入学試験の合格者で、次の条件をすべて満たしている者

- (1) 3年早期卒業し、かつ卒業時に卒業要件単位の80%以上が「S」、「A」（と同等）以上の評価である者。または、GPAが3.20以上である者。
- (2) 入学手続期限までに、本研究科への入学手続が完了している者。

③ 試験科目・時間割

試験場： 中野キャンパス 高層棟

専攻	時間	1日目	2日目
	国際日本学	1時限（11:00～12:00）	筆記試験（専門科目） ※研究領域ごとに出題 （希望指導教員の所属する研究領域の問題を必ず解答すること）

M3年早期卒業

注意事項

1. 本学国際日本学部3年早期卒業予定者は筆記試験を免除します。
2. 辞書の持込み・使用は認めません。
3. 携帯電話、スマートフォン等を時計代わりに使用することは認めません。
4. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試験は筆記試験合格者のみに実施します。
5. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。

博士後期課程（共通事項）

① 募集人員 5名

② 第1次試験について

第1次試験として論文審査を行います。

論文審査のための提出書類	① 修士論文 3部 ② 修士論文の要旨 3部 ※修士論文を作成しないで課程を修了（見込みを含む。）した者は、「修士論文相当」の論文を、作成年月日を明記のうえ提出してください。論文を公表している場合は、公表場所も明記してください。
国際日本学研究科 博士前期課程・修士課程出身者について	本大学院 国際日本学研究科 博士前期課程・修士課程の修了者・修了見込者については、在籍時の修士学位請求論文の審査が第1次試験を兼ねます。従って、修士論文3部および修士論文の要旨3部の提出は必要ありません。
合格通知	受験票の送付をもって、第1次試験に合格したものとします。

③ 第2次試験について

第2次試験（筆記試験、面接試験）は、第1次試験合格者のみ受験することができます。

第2次試験の面接試験受験の際は、第1次試験で提出した修士論文を1部持参してください。

(1) 一般入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、中野教務事務室（37 ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- ④ 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、④の教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者^(注1)
- ⑦ 文部科学大臣が指定した者^(注1)^(注2)
- ⑧ 各研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2024 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者^(注1)^(注2)

注意事項

1. 出願資格のうち、⑥、⑦に該当する者、⑧に該当するかどうか不明な者は、中野教務事務室までお問い合わせください。個別の入学資格審査が必要と判断された場合、11 月 13 日（月）までに下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」（大学の指定様式）
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

2. 大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。あるいは、外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

② 第2次試験科目・時間割（第1次試験合格者のみ受験可）

試験場：中野キャンパス 高層棟

専攻	時間	1日目	2日目
			1時限（11：00～12：10）
国際日本学		英語 （希望指導教員の担当する研究分野の問題を必ず解答すること）	面接試験

注意事項

1. 本大学院国際日本学研究科博士前期課程・修士課程修了者（修了見込者）が出願する場合については、筆記試験を免除します。ただし、受験の時点で修了後3年を経過している場合は、この限りではありません。
2. 辞書の持込み・使用は認めません。
3. 携帯電話、スマートフォン等を時計代わりに使用することは認めません。
4. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試験は筆記試験合格者のみに実施します。
5. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。
6. 面接試験の際に修士論文を1部持参してください。

(2) 外国人留学生入学試験

1. 日本語能力について（入学の条件）

日本の大学・大学院を卒業・修了せず、外国の大学・大学院のみを卒業・修了（見込みを含む）した者は、国際交流基金と日本国際教育支援協会共催の2021年度以降の「日本語能力試験（N1）」に合格するか、または、日本学生支援機構が実施する2022年度から2023年度「日本留学試験」の「日本語」科目で、「読解」・「聴解・聴読解」の合計が270点以上、「記述」が30点以上を取得することが、入学の条件になります。

日本の大学・大学院のいずれかを、日本語で授業を受けて、卒業・修了（見込みを含む）した者は免除します。但し、「言語・国際交流分野」のうち「日本語・日本語教育学」を専門とする教員による研究指導を志願する者は、日本の大学・大学院を日本語で授業を受けて、卒業・修了（見込みを含む）した場合でも、「日本語能力試験」または、「日本留学試験」の入学の条件を満たすことが必須となります。

ア. すでに日本語能力試験（N1）を受験している場合

出願書類とともに、日本語能力試験（N1）の「認定結果及び成績に関する証明書」（スコアが分かるもの）の原本、または「合否結果通知書」、「認定書」（スコアが分かるもの）の原本とコピーを提出してください。※提出された成績のうち、「合否結果通知書」及び「認定書」は筆記試験日に返却します（「認定結果及び成績に関する証明書」については返却しません）。

イ. これから日本語能力試験（N1）を受験する場合

2023年12月に日本語能力試験を受験し、2024年2月のⅡ期入学試験に出願する場合は、出願時に日本語能力試験（N1）の受験票のコピー1枚を提出し、合格証明書（スコアが分かるもの）が届き次第、2024年2月9日（金）必着で提出してください（29ページ⑮を参照）。日本語能力試験（N1）に不合格だった場合、または2024年2月9日（金）までに合格証明書（スコアが分かるもの）が提出されない場合は、入学が認められません。

注意事項

※日本国外で「日本語能力試験」を受験する際、試験の実施スケジュールによっては、本研究科の指定期日までに合否結果通知書を提出できない場合がありますので、注意してください。その場合でも、期日を過ぎた提出は一切認めません。

※出願時にまだ「日本語能力試験（N1）」に合格していない場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に日本語能力試験の「受験日」を必ず明記してください。

ウ. すでに日本留学試験の「日本語」科目を受験している場合

出願書類とともに、日本留学試験の「成績確認書（通知書）」の原本及びそのコピー1枚を提出してください。原本は入学試験（筆記試験）日に返却します。

なお、2023年11月に日本留学試験を受験し、2024年2月のⅡ期入学試験に出願する場合は、出願時に日本留学試験の受験票のコピー1枚を提出し、2024年1月11日（木）必着で成績通知書の原本及びそのコピー1枚を提出してください。日本留学試験の「日本語」科目で、「読解」・「聴解・聴読解」の合計が270点以上、「記述」が30点以上でない場合、または2024年1月11日（木）までに成績確認書（通知書）の原本及びそのコピー1枚が提出されない場合は、入学が認められません。

注意事項

※日本国外で「日本留学試験」を受験する際、試験の実施スケジュールによっては、本研究科の指定期日までに成績通知書を提出できない場合がありますので、注意してください。その場合でも、期日を過ぎた提出は一切認めません。

※出願時にまだ「日本留学試験」に合格していない場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に日本留学試験の「受験日」を必ず明記してください。

出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、中野教務事務室（37 ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～③のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む）を授与され、外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ② 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む）を授与され、日本の大学院において外国人留学生として修士の学位又は専門職学位を授与された者及び2024年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 各研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに24歳に達する者^(注1)

※初等中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められる場合があります。出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

注意事項

注1) ③に該当するかどうか不明な者は、は中野教務事務室までお問い合わせください。

個別の入学資格審査が必要と判断された場合、11月13日（月）までに下記の書類を提出してください。

なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留としますので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

2. 受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書」の受験許可証欄の「要」に○印を付けて「入学志願票A票」、「入学志願書」に貼付した写真と同一の写真（タテ4cm×ヨコ3cm）をもう一枚用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。ただし、入管法により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、「受験許可証」は不要のため、申し込みがあったとしても発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考) : <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行っても必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

1. 日本在住者の出願は、進学または勉学を目的とし、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」等を取得または更新できる者でなければなりません。
2. 日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可書」によってビザ（査証）を取得し所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。

② 第2次試験科目・時間割（第1次試験合格者のみ受験可）

試験場：中野キャンパス 高層棟

専攻	時間	1日目	2日目
			1時限（11：00～12：10）
国際日本学		英語 (希望指導教員の担当する研究分野の問題を必ず解答すること)	面接試験

注意事項

1. 本大学院国際日本学研究科博士前期課程・修士課程修了者（修了見込者）が出願する場合については、筆記試験を免除します。ただし、受験の時点で修了後3年を経過している場合は、この限りではありません。
2. 辞書の持込み・使用は認めません。
3. 携帯電話、スマートフォン等を時計代わりに使用することは認めません。
4. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試験は筆記試験合格者のみに実施します。
5. 面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。
6. 面接試験の際に修士論文を1部持参してください。

3. 出願書類一覧

出願書類の記入方法は、24 ページの「出願書類の記入方法」を参照してください。

博士前期課程				
入試種別	提出書類	ダウンロード	自分で用意	24 ページからの出願書類記入方法の該当番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		① ②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書（国際日本学研究科所定書式）	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	語学能力試験のスコア関係書類 *8~9 ページ参照		○	⑭
	出願書類チェックリスト	○		⑰
社会人特別（一種）	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書（国際日本学研究科所定書式）	○		⑥
	卒業・修了証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	語学能力試験のスコア関係書類 *8~9 ページ参照		○	⑭
	出願書類チェックリスト	○		⑰
3年早期卒業予定者	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書（国際日本学研究科所定書式）	○		⑥
	3年早期卒業予定証明書 *所属学部事務室で相談のこと		○	⑯
	成績証明書		○	⑧
	語学能力試験のスコア関係書類 *8~9 ページ参照		○	⑭
	出願書類チェックリスト	○		⑰
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	外国向け送金依頼書の控えのコピー *海外送金者のみ		○	③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書（国際日本学研究科所定書式）	○		⑥
	卒業見込・修了見込証明書 *現在、在学中の志願者のみ		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得証明書 *外国の大学、大学院を卒業・修了した者のみ		○	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	語学能力試験のスコア関係書類 *8~9 ページ参照		○	⑭
	日本語能力試験又は日本留学試験の関係書類 *11 ページ参照。		○	⑮
	出願書類チェックリスト	○		⑰

※ 出願資格審査を受ける必要のある者（*10、12、14 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

※ 一般・社会人特別（一種）・3年早期卒業予定者入試志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く）は、外国人留学生入試と同じ書類を提出してください。

出願書類の記入方法は、24 ページの「出願書類の記入方法」を参照してください。

博士後期課程				
入試種別	提出書類	ダウンロード	自分で用意	24 ページからの出願書類記入方法の該当番号
一般	A 票（入学試験志願票・受験票）、B 票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書（国際日本学研究科所定書式）	○		⑥
	推薦書 *他大学・他研究科からの志願者のみ		○	⑦
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	修士論文、修士論文要旨 *他大学・他研究科からの志願者のみ		○	⑬
	出願書類チェックリスト	○		⑰
外国人留学生	A 票（入学試験志願票・受験票）、B 票（振込連絡票）	○		①、②、③
	外国向け送金依頼書の控えのコピー *海外送金者のみ		○	③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書（国際日本学研究科所定書式）	○		⑥
	推薦書 *他大学・他研究科からの志願者のみ		○	⑦
	卒業見込・修了見込証明書 *現在、在学中の志願者のみ		○	⑧
	成績証明書		○	⑧
	学位取得証明書 *外国の大学、大学院を卒業・修了した者のみ		○	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	修士論文、修士論文要旨 *他大学・他研究科からの志願者のみ		○	⑬
	日本語能力試験又は日本留学試験の関係書類 *19 ページ参照。		○	⑮
	出願書類チェックリスト	○		⑰

※ 出願資格審査を受ける必要のある者（*17、20 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

※ 一般入試志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く）は、外国人留学生入試と同じ書類を提出してください。

4. 出願手続

(1) 出願方法

入学検定料納入後、角型2号封筒(240mm×332mm)を各自で用意し、封筒表面にダウンロードした出願用宛名用紙を貼付して、郵便局から「**速達・簡易書留郵便**」で郵送してください。一般・社会人特別(一種)・3年早期卒業予定者入試と外国人留学生入試では出願先が異なりますので、送付先のキャンパスを間違わないよう注意してください。

なお、海外から出願する場合は、**EMSやDHL等、速達で配達状況が確認可能な国際郵便または国際宅配便**で送付してください。各出願期間の**最終日必着**とします。また出願書類の提出にあたっては、**できる限り日本に在住する代理人が、出願書類を郵送してください。**

注1) 出願書類の受付は、すべて郵送に限ります。

注2) 出願資格を満たしていない者の出願書類は受理しません。

注3) 出願書類について、各種機関・最終出身校・在学等にて事実確認や真偽確認を行う場合がありますので、予めご了承ください。

注4) 出願書類または記載事項に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、判明した時点での資格(出願・合格・入学)が取り消されます。なお、その場合も入学検定料等は返還しません。

注5) いったん提出された書類は、返還、差し替えはできません。

※ 身体等の機能に障がいがあり、受験及び修学上、配慮を希望する方は、**I期入試は6月21日(水)・II期入試は11月13日(月)までに中野教務事務室に申し出てください。**

(2) 出願書類の記入方法

記入上の注意

1. **黒のボールペン(消せるボールペン不可)**を使用し、**楷書で丁寧に記入してください。**
2. ※印欄は記入しないでください。
3. B～D票(検定料振込用紙)は切り離さず記入してください。
4. 年号は西暦を使用してください

提出書類

① A票(入学試験志願票・受験票)

29ページの「**A票の記入方法**」を参照のうえ、記入してください。

② カラー写真

出願前3か月以内に撮影したカラー写真(4cm×3cm)2枚(同一写真)を入学試験志願票(A票)と入学志願書に貼付してください。

ア 光沢仕上げ、正面、上半身、脱帽、背景及び粹なし(スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。)

イ 受験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真をご用意ください。

ウ 提出された写真を利用して、入学後、在学期間を通して使用する学生証を作成します。

※ 日本国外から出願する者のうち、受験のための短期滞在のビザを取得するため、本学の受験許可証の発行を希望する者は、この他に同一の写真1枚(4cm×3cm)が必要となります。(39ページ「13. ビザ(査証)について」を参照)

③ B票(振込連絡票)

ア 検定料振込用紙のB票(振込連絡票)は、検定料納入後、**金融機関の収納印が押されていること、又は収納証明書が貼付されていることを確認し、送付してください。**

イ 課程・研究科・専攻・希望する研究領域・氏名(フリガナ)を間違いなく記入してください。

※ 詳細については、34ページ「(3) 入学検定料の納入」を参照してください。なお、海外送金を希望する者は、送金後すぐに中野教務事務室へ連絡してください。**連絡がないと入金の確認ができず、手続完了となりません。**

提出書類

④ 入学志願書

日本国以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）は、必ず外国籍用の入学志願書（⑤入学志願書（外国籍用）を参照）を使用してください。

ア 課程・研究科・専攻・希望する研究領域を間違いなく記入してください。

※ 希望する研究領域名は「コース・専修」の欄に記入してください。

イ カラー写真を貼付してください。

ウ 緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。

エ 希望指導教員名欄は、入学後、研究指導を希望する教員を「研究指導担当教員一覧表」から選定のうえ、教員名を正確に記入してください。博士前期課程の志願者のみ、第2希望まで記入可能です。

※ 第2希望を記入する場合、第1希望と同じ研究領域の教員に限り記入することができます。その際、第1希望、第2希望が分かるように記入してください。**指導教員の決定は、研究科で行います。**

また、博士後期課程を志願する者で、本研究科博士前期課程（修士課程）修了、または修了見込者は、希望指導教員の受験許可印を得てください。

オ 研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。

カ 学歴欄は出身（見込みを含む）大学等、すべて記入してください。科目等履修生・聴講生・研究生等もすべて記入してください。年号は西暦を使用してください。

キ 卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチ・ペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえ、題名を記入してください。

ク 職歴にアルバイトは含みません。

⑤ 入学志願書（外国籍用）

ア 課程・研究科・専攻・希望する研究領域を間違いなく記入してください。

※ 希望する研究領域名は「コース・専修」の欄に記入してください。

イ カラー写真を貼付してください。

ウ 緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。

海外在住の留学生は、志願者についてよく知っている人物で日本在住の方の氏名・電話番号を記入してください。

エ 希望指導教員名欄は、入学後、研究指導を希望する教員を「研究指導担当教員一覧表」から選定のうえ、教員名を正確に記入してください。博士前期課程の志願者のみ、第2希望まで記入可能です。

※ 第2希望を記入する場合、第1希望と同じ研究領域の教員に限り記入することができます。その際、第1希望、第2希望が分かるように記入してください。**指導教員の決定は、研究科で行います。**

また、博士後期課程を志願する者で、本研究科博士前期課程（修士課程）修了、または修了見込者は、希望指導教員の受験許可印を得てください。

オ 研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。

カ 学歴欄は小学校入学から出身大学等（卒業・修了見込みも含む）、日本語学校在学歴も含み、すべて記入してください。科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。

（ダブルディグリー制度を利用している場合：正規の就学年数には本来、卒業・修了までにかかる年数を記入し、在学年数には、実際に通う年数を記入してください。）

キ 卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチ・ペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえ、題名を記入してください。

ク 職歴にアルバイトは含みません。

ケ 日本国外からの出願者（特別永住者は除く）は、受験許可証の要・不要のいずれかを○で囲んでください。

ただし、出入国管理及び難民認定法により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、「受験許可証」は不要のため、申し込みがあったとしても発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考)：<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

提出書類

⑥ 研究計画書

所定書式（A4判横書き、40字×35行、10.5Pt、片面印刷）を用いて、以下のルールに従い作成し、提出してください。

- ※ 希望指導教員名欄は、入学後、研究指導を希望する教員を「研究指導担当教員一覧」から選定し正確に記入してください。
- ※ 博士前期課程の志願者のみ、第2希望欄に、第1希望と同じ研究領域の教員に限って記入することができます。指導教員の決定は、研究科で行います。
- ※ 研究計画（概要）は、博士前期課程は2,000～2,400字程度で、博士後期課程は4,000～5,000字程度で記述してください。
- ※ 将来の志望進路を200字程度で記入してください。

⑦ 推薦書（博士後期課程志願者）

ア 次の者は、出身大学の学長又は担当教員による推薦書を提出してください。（日本語学校の教員による推薦書は認めません。）

博士後期課程：一般入学試験及び外国人留学生入学試験の志願者で、本学他研究科又は他大学、他大学院の出身者

イ 日本語又は英語で作成してください。

ウ 推薦書の書式は自由ですが、下記すべての必須項目が含まれていなければなりません。

【必須項目】

- ① 推薦者の所属大学名 ② 推薦者の肩書（職名） ③ 推薦者と志願者の関係 ④ 日付
- ⑤ 署名 ⑥ メールアドレス（推薦者に連絡を取ることがあります。）

⑧ 卒業（見込）・修了（見込）証明書、成績証明書

ア すべての出身大学・大学院の「卒業（見込）・修了（見込）証明書」・「成績証明書」の原本を提出してください。（注2）

イ 氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須となります。

ウ 外国の大学・大学院を卒業（修了）した者は、成績証明書及び「⑨学位取得証明書」を提出してください。（卒業・修了証明書は不要です。）

エ 外国の大学・大学院出身者は英語又は日本語による証明書の原本を提出してください。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館、公証処等の公的機関が証明した、日本語の訳文の原本を、証明書原本もしくはcertified true copyに添付してください。詳細は、33ページ「外国の教育機関を卒業（見込）の場合の成績証明書、学位取得証明書及び卒業見込・修了見込証明書について」を参照してください。

オ 編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。

カ ダブルディグリー制度により2つの大学から学位を取得している者（見込みを含む）は、原則として双方の大学の証明書を提出してください。

キ 科目等履修生・研究生・聴講生等も「在学証明書」と「成績証明書」の原本を提出してください。

ク ただし、博士後期課程受験者で明治大学大学院博士前期課程・修士課程修了者、修了見込者（専門職大学院修了・修了見込者を除く）は学部の卒業・成績証明書は必要ありません。明治大学大学院博士前期課程・修士課程の修了（見込）証明書及び成績証明書のみ提出してください。

(注1) 昨年度に本研究科入試を受験された方や今年度Ⅰ期・Ⅱ期共に受験される方でも各回の入試ごとに証明書をご提出ください。

(注2) 婚姻等の事由により戸籍と証明書の氏名が異なる場合、戸籍抄本を添付してください。

(注3) 中国国内の教育機関卒業（見込）・修了（見込）者へ

各種証明書については、以下の機関において発行される証明書を提出して下さい。詳細については、33ページ「外国の教育機関を卒業（見込）の場合の成績証明書、学位取得証明書及び卒業見込・修了見込証明書について」を参照してください。

申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うように、早め手続きを開始するようにしてください。

1. 学位取得証明書・・・『中国高等教育学位在線験証報告（CHSI）』へ申請

2. 成績証明書・・・『中国高等教育学生信息网（CHSI）』へ申請

Verification Reportで申請（※Onlineではありません）

https://www.chsi.com.cn/en/help/howtoapply_ep_en.jsp

提出書類

⑨ 学位取得証明書（外国の大学・大学院を卒業・修了した者〔既卒業者、修了者〕のみ）

- ア 外国の大学・大学院を卒業・修了した者は33ページ「外国の教育機関を卒業(見込)の場合の成績証明書、学位取得証明書及び卒業見込・修了見込証明書について」を参照のうえ出身大学・大学院の学位取得証明書の原本を提出してください。
- イ 氏名及び生年月日、入学年月、卒業(修了)年月の記載が必須となります。
- ウ 中国国内の教育機関卒業(見込)・修了(見込)者は⑧の(注3)を参照してください。
- エ 学位を取得していない場合は、事前の出願資格審査が必要となる場合がありますので、37ページを参照し、早めに問い合わせてください。
- (注) 昨年度に本研究科入試を受験された方や今年度Ⅰ期・Ⅱ期共に受験される方でも各回の入試ごとに証明書をご提出ください。

⑩ 経費支弁方法計画書（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く。〕のみ）

- ア 課程・研究科・専攻・希望する研究領域を間違いなく記入してください。
- イ 本学に留学する際に必要な学費・生活費の支弁方法について記載してください。合計額が1年間の学費・生活費を十分賄える額になるように、記入してください。
- ウ 1年間の学費については、40ページ「14. 入学諸費用等について」を参照してください。
- エ 本学進学の際にビザを取得又は更新する際に、入国管理局に在留中の経費支弁を証明する書類の提出が必要になります。証明ができない場合、ビザが発給されない可能性もありますので、経費支弁について十分計画したうえで、出願してください。

⑪ パスポートのコピー（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く。〕のみ）

「氏名・生年月日・パスポート番号・有効期限の記載・写真の貼ってあるページ」のコピーを提出してください。

⑫ 在留カードの表裏コピー（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く。〕のみ）

表面と裏面両方のコピーを提出してください。
出願時点で在留カードを更新中の場合は、「出願書類チェックリスト」の備考欄に申請日を記入し、更新でき次第、更新後の在留カードの表面と裏面両方のコピーを提出してください。

⑬ 修士論文、要旨等（博士後期課程志願者のみ）

博士後期課程の志願者は以下に従い、「修士論文」(写し)および「要旨」を提出してください。いずれも、必ず志望する研究科・専攻と氏名を明記してください。なお、「修士論文」(写し)および「要旨」は、2024年1月11日(木)まで提出を認めます。

●修士論文・要旨の提出対象者・提出部数

① 本学国際日本学研究科からの志願者

修士論文(写し)—不要、要旨—不要

② 他大学大学院および本学他研究科(専攻変更を含む)からの志願者(修了見込者は合否判定前の修士論文・要旨でも可)

修士論文(写し)—3部、要旨—3部

※ 修士論文を作成しないで課程を修了(見込みを含む)した者は、作成年月日を明記のうえ「修士論文相当」の論文(論文の分量は和文で40,000字程度、英文で20,000ワード以上であること)を提出してください。論文を公表している場合は、公表場所も明記してください。

※ 要旨は、A4判、日本語3,000字程度または英語1,500ワード以内(論文目次を含む)で作成し、希望指導教員・氏名を明記した表紙をつけてください。

⑭ 語学能力試験のスコア関係書類（博士前期課程志願者のみ）

ア 博士前期課程の一般入試、外国人留学生入試、社会人特別(一種)入試、3年早期卒業予定者入試志願者は全員、次のいずれかの語学能力試験のスコアシートまたは成績証明書を提出してください。提出がない場合、原則として受験を認めません。ただし、3年早期卒業予定者入試志願者のうち、本学国際日本学部生は提出を免除します。

- イ スコアシートまたは成績証明書は、受験予定の筆記試験当日から過去3年以内（※TOEFL-iBT Official Score Reportは過去2年以内）に受験し、発行されたものが有効です。
- ウ スコアシートまたは成績証明書は、出願期間中に提出してください。出願期間を過ぎてから届いた場合は一切認めません。
- エ 英語については、顔写真のないものの提出は無効です（実用英語技能検定試験除く）。
- オ 母国語が英語（または独語、仏語）である者、および英語圏（または独語圏、仏語圏）の高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者（見込み含む）は提出不要です。
- カ 複数の成績を有している場合は、自身に最も有利になると思われるスコアシートまたは成績証明書を提出してください。
- キ 合格証明書の原本は、試験日当日に返却します（TOEIC、TOEFL-iBT、実用英語技能検定除く）。

TOEIC (L&R)

必要書類 以下のいずれかの方法で、TOEIC (L&R) Official Score Certificateを提出してください。

- ① 紙の公式認定証の原本及び写しを郵送で提出する。※原本は返却しません。
- ② デジタル公式認定証のPDF版をA4サイズの紙に印刷したものを郵送で提出する。【日本国内での受験者のみ/スコア確認用のQRコードが付されているものに限る】※デジタル公式認定証は日本国内で実施される2023年4月以降実施の試験で導入されます。詳細は、試験実施期間である（一般）国際ビジネスコミュニケーション協会の情報を確認してください。

TOEFL-iBT

必要書類（次の①と②の両方を提出してください。）

なお、TOEFL Home Edition、ITP、Paper-delivered Testは対象外です。TOEFL-iBT Paper Editionは対象となります。

※TOEFL-iBTのスコアは、Test Date スコアのみ有効とします。MyBest スコアでは出願できません。

① Official (Institutional) Score Report

※試験実施団体であるETS (Educational Testing Service) から明治大学大学院に直接郵送されるように手続きしてください。

※ETSから直送されたOfficial Score Reportは返却しません。あらかじめご了承ください。

◎ Official (Institutional) Score Report の発行手続きについて

申請に必要なコード番号 明治大学大学院の Institution Code : 5 1 3 2

国際日本学研究科の Department Code : 9 9

注1) 「Official Score Report」は、請求してから送付されるまで、かなりの日数を要することがあります。ETS への請求は提出期限の6週間以上前を目途に行ってください。

注2) **Institution Codeは必ず5132と記入してください。**「Meiji University : DI コード0413」で請求しないでください。

注3) スコア請求方法についてはETS Japan 又はETS のホームページを参照してください。

- ② スコアの証明書番号 Appointment number (Registration number) と本学への直送手続日、受験日を出願書類チェックリストに記入してください。

【TOEFL 受験後に申請する場合】

ETS Web サイト「My TOEFL Home」における Test taker report に記載されています。

【TOEFL 受験前に申請する場合】

ETS Web サイト「My TOEFL Home」のスコア送付確認画面から『View My Orders』で確認してください。

実用英語技能検定

必要書類

合格証明書（原本）または英検 CSE スコア（原本）

※原本は返却しません。

IELTS (Academic Module) Overall Band Score

必要書類

Overall Band Score を確認可能な IELTS 公式の成績証明書 (Test Report Form) のコピー

※IELTS Indicator, IELTS Online, IELTS one skill Retake は対象外です。

ドイツ語技能検定試験

必要書類（次の①と②の両方を提出してください。）

① 2級以上の合格証書（原本） ※他の出願書類とともに同封して提出してください。

② 2級以上の合格証書のコピー

ゲーテ・インスティトゥート ドイツ語検定試験

必要書類（次の①と②の両方を提出してください。）

① Goethe-Zertifikat B1 または Zertifikat Deutsch (ZD) B1 レベル以上のゲーテ・インスティトゥート語学証明書（原本）

※他の出願書類とともに同封して提出してください。

② Goethe-Zertifikat B1 または Zertifikat Deutsch (ZD) B1 レベル以上のゲーテ・インスティトゥート語学証明書のコピー

実用フランス語技能検定試験

必要書類（次の①と②の両方を提出してください。）

- ① 準2級以上の合格証書（原本）
※他の出願書類とともに同封して提出してください。

- ② 準2級以上の合格証書のコピー

フランス語学力資格試験（DELFL）／フランス語上級学力資格試験（DALF）

必要書類（次の①と②の両方を提出してください。）

- ① B1 レベル以上の合格証明書（原本）
※他の出願書類とともに同封して提出してください。

- ② B1 レベル以上の合格証明書のコピー

**⑮ 日本語能力試験（N1）の合格証明書（スコアが分かるもの）または
日本留学試験「日本語」科目の『成績確認書（通知書）』（外国人留学生入学試験志願者のみ）**

日本の大学・大学院を卒業・修了せずに外国の大学または大学院のみを卒業・修了（見込みを含む）した者は、以下のいずれかの書類を、指定された期日までに必ず送付してください。ただし、日本の大学・大学院のいずれかを、日本語で授業を受けて、卒業・修了（見込みを含む）した者は免除（日本語学・日本語教育学を除く）します。詳しくは11、19ページ「日本語能力について（入学の条件）」を参照してください。

- ア. 国際交流基金と日本国際教育支援協会共催の「日本語能力試験（N1）」の2021年度以降の「認定結果及び成績に関する証明書」（スコアが分かるもの）の原本、または「合否結果通知書」、「認定書」（スコアが分かるもの）の原本とコピー
※提出された成績のうち、「合否結果通知書」及び「認定書」（スコアが分かるもの）の原本は筆記試験日に返却します（「認定結果及び成績に関する証明書」については返却しません）。
- イ. 日本学生支援機構実施の「2022年度日本留学試験」もしくは「2023年度日本留学試験」の「日本語」科目の『成績確認書（通知書）』の原本とコピー1枚。

⑯ 3年早期卒業予定証明書（3年早期卒業予定者入学試験志願者のみ）

卒業見込証明書に代えて、3年早期卒業予定者であることが分かる証明書を提出してください。書式等については、所属学部の事務窓口等でご相談ください。

⑰ 出願書類チェックリスト

提出した書類はすべて提出欄にチェックして提出してください。

A票の記入方法

課 程	博士前期・博士後期のいずれかを○で囲んでください。								
研究科、専攻、研究領域	間違いなく記入してください。「コース・専修・系」の欄には、希望する研究領域名を記入してください。								
研究科コード	<p>該当する4桁を次から選び、記入してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">研究科</th> <th style="width: 25%;">専攻</th> <th style="width: 25%;">博士前期課程コード</th> <th style="width: 25%;">博士後期課程コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際日本学</td> <td>国際日本学</td> <td>4911</td> <td>5911</td> </tr> </tbody> </table>	研究科	専攻	博士前期課程コード	博士後期課程コード	国際日本学	国際日本学	4911	5911
研究科	専攻	博士前期課程コード	博士後期課程コード						
国際日本学	国際日本学	4911	5911						
氏 名	戸籍、パスポートあるいは住民票に記載の氏名〔姓（Family Name）名（First Name）（Middle Name）の順に〕を楷書で記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。								
生年月日	西暦で記入し、月日が1桁の場合は、十の位に0をつけて記入してください。								

指導教員名	入学後、研究指導を希望する教員を「研究指導担当教員一覧表」から選定のうえ、教員名を正確に記入してください。 ※ <u>博士前期課程の志願者のみ</u> 、第2希望欄に、第1希望と同じ研究領域の教員に限り記入することができます。 ※ 指導教員の決定は、研究科で行います。
筆記試験受験科目	筆記試験受験科目欄は、1時限目・2時限目とも記入不要です。面接は記入しないでください。 ※専門科目・小論文は希望指導教員の所属する研究領域の問題を必ず解答すること。
最終学生番号	明治大学出身者のみ10桁の学生番号を記入してください。
入学形態1	次の記号から選び記入してください。 F 一般入試 G 外国人留学生入試 H 社会人特別(一種)入試 I 学内選考入試 L 3年早期卒業予定者入試
入学形態2	外国籍の受験者でビザの種類が「留学」の場合、1私費、2国費のどちらかを○で囲んでください。
入学形態3	入学形態1で「H 社会人特別入試」の場合、次の番号から選び記入してください。 1 派遣 2 休職 3 無職 4 その他
区分	次の番号から選び記入してください。 1 卒業見込、修了見込 2 学部3年生から 3 社会人(入学のため休職予定) 4 社会人(企業派遣) 5 社会人(入学のため退職予定) 6 社会人(在職その他(主婦・定年退職者も含む)) 7 その他(大学以外の教育機関・無職・浪人も含む)
学費	本学学部卒業生及び本学大学院博士前期課程修了者(修士課程・専門職学位課程含む。)が他の研究科の博士前期課程に入学する時の入学金は半額、本大学院博士前期課程(修士課程・専門職学位課程含む。)修了者が博士後期課程に入学する時の入学金は免除、本学学部卒業生で他大学の大学院博士前期課程(修士課程)を修了した者の博士後期課程への入学金は半額となります。退学後の再入学者の入学金は本学卒業と同額、除籍後の再入学者の入学金は他大学卒業者と同額となります。該当のコードを次から選び、その2桁を記入してください。 【博士前期課程】 01 他大学出身者 71 明治大学出身者 【博士後期課程】 01 他大学卒業後、他大学院修了者 71 明治大学大学院修了者 72 明治大学卒業後、他大学院修了者
実施期	次の番号から選び記入してください。 1 2023年12月以前の入学試験受験者 2 2024年1月以降の入学試験受験者
奨学金	記入不要

国・地域	外国籍の受験者は、次ページの表を参照し、国・地域とそのコードを記入してください。
入学希望学年	記入不要

受験票 *点線は切り取らずに提出してください。	
課程	博士前期・博士後期のいずれかを○で囲んでください。
研究科、専攻、研究領域	間違いなく記入してください。「コース・専修・系」の欄には、希望する研究領域名を記入してください。
受験科目	受験科目欄は、1時限目・2時限目とも記入不要です。
氏名	戸籍、パスポートあるいは住民票に記載の氏名〔姓 (Family Name) 名 (First Name) (Middle Name) の順に〕を楷書で記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。
受験番号	記入不要
大学取扱者印	記入不要

【国・地域コード】

国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード
韓国	201	スリランカ	216	ノルウェー	406	フィンランド	421	アラブ首長国連邦	603
朝鮮	202	モンゴル	217	スイス	407	ブルガリア	422	イスラエル	604
中華人民共和国	203	ブータン	218	オーストリア	408	セルビア	423	オーストラリア	701
台湾	204	ミャンマー	219	オランダ	409	トルクメニスタン	424	ニュージーランド	702
マレーシア	205	シンガポール	220	ベルギー	410	ブラジル	501	エジプト	801
インドネシア	206	香港	221	スペイン	411	チリ	502	モロッコ	802
タイ	207	マカオ	225	トルコ	412	アルゼンチン	503	タンザニア	803
フィリピン	208	アメリカ合衆国	301	ロシア	413	ペルー	504	エチオピア	804
ベトナム	209	カナダ	302	クロアチア	414	ボリビア	505	スーダン	805
カンボジア	210	メキシコ	303	エストニア	415	パラグアイ	506	リビア	806
ラオス	211	イギリス	401	キルギス	416	ドミニカ	507	チャド	807
インド	212	ドイツ	402	ウクライナ	417	ホンジュラス	508	ナイジェリア	808
パキスタン	213	フランス	403	ウズベキスタン	418	エルサルバドル	509	ガーナ	809
ネパール	214	イタリア	404	ギリシャ	419	イラン	601	その他	999
バングラディッシュ	215	スウェーデン	405	ルーマニア	420	サウジアラビア	602		

① 中国国内*の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合 ※ 香港、台湾、マカオを除く。

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された各種証明書の公証・認証手続きは、中国国内のCHSI（教育部學歷認證センター）（北京市）もしくはCHSIの日本代理機構・CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）において行われます。

■各種証明書については、以下の機関において発行される証明書をメールで提出してください。

1. 学位取得証明書・・・『中国高等教育学生信息网（CHSI）』で申請

★ 出願者自身で申請してください。英文又は中文により、以下のいずれかの電子認証報告メールをCHSIから直接、明治大学国際日本学研究科へ送信されるよう申込を行ってください。CHSIから直接本学に届くメールに限り有効とします。出願者本人が受領し、本学へ転送した認証書は無効となります。

- ・「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」(英文)
- ・「中国高等教育学位在线验证报告」(中文)

〈電子認証報告メール送信先〉 gg.js@mics.meiji.ac.jp (明治大学大学院国際日本学研究科 入試係)

2. 成績証明書・・・『中国高等教育学生信息网（CHSI）』で申請

URL⇒ https://www.chsi.com.cn/en/help/howtoapply_ep_en.jsp **Verification Report**で申請(※Onlineではありません)

★ 出願者自身で申請してください。英文で認証を受けてください。電子メールでVerification Report of China Higher Education Student's Academic Transcriptが明治大学国際日本学研究科へ直接送信されるよう申請を行ってください。CHSIから直接本学に届くメールに限り有効とします。出願者本人が受領し、本学へ転送した認証書は無効となります。

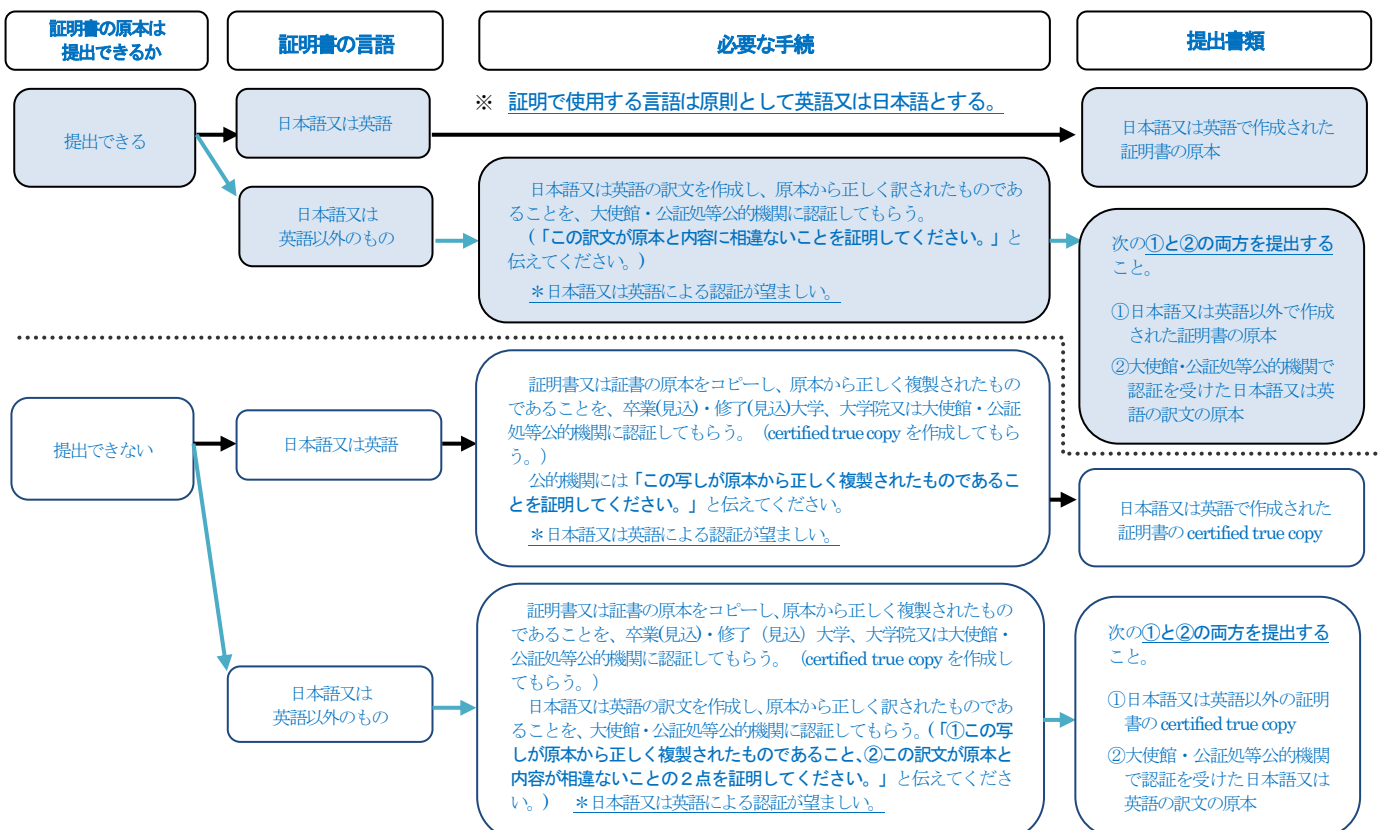
〈電子認証報告メール送信先〉 gg.js@mics.meiji.ac.jp (明治大学大学院国際日本学研究科 入試係)

【注意】どちらの機関も、申請には所定の手数料が必要です。(詳細については、それぞれのホームページで確認してください。)

なお、証明書は発行元から明治大学に直送する手続きを取ってください。申請から発行までには時間がかかります。

出願期間に間に合うよう、I期入試は6月中に、II期入試は11月中に手続きを開始するようにしてください。

② ①以外の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合



(3) 入学検定料の納入

入学検定料は 35,000 円です。(消費税は課税されません)

金融機関窓口(ゆうちょ銀行は除く)あるいは指定のコンビニエンスストアで納入するか、又はクレジットカードで支払いを行ってください。

納入期間・期限については、7 ページの入学試験日程一覧を参照してください。

出願締切日を過ぎた振り込みは無効となりますので、注意してください。

いったん納入した入学検定料は返還いたしません。

1 金融機関から納入する場合 ※ゆうちょ銀行は取扱いできません。

- ① 検定料振込用紙(B票～D票)に必要な事項を記入してください。なお、D票の研究科コードにつきましては、29 ページを参照してください。
- ② 金融機関の窓口から「電信扱」で振り込んでください。
 - ・ 振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券・ATM(現金自動預入支払機)の利用不可。
 - ・ 振り込みの際、手数料が必要となりますが、振込用紙に記載されている金融機関の本支店から振り込む場合、手数料は無料です。
 - ・ 入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。
- ③ B票・C票の2か所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。収納印がない場合は、入学検定料を納入したことはありませんので、十分注意してください。
- ④ C票は、切り離して本人が保管してください。
 - ・ 取扱金融機関の収納印をもって本学の領収とします。
 - ・ 領収書はあらためて発行しませんので、大切に保管してください。

2 コンビニエンスストアを利用する場合(一般・外国人留学生・社会人特別入試のみ対応)

- ① 「ローソン」「セブンイレブン」「サークルK」「サンクス」「ファミリーマート」「ミニストップ」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料支払方法」を参照してください。

なお、コンビニエンスストアでの納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。

また、入学検定料納入期間以外、利用できません。
- ② コンビニエンスストアでの納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。
- ③ 店頭で支払後に発行される「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』を切り取り、振込連絡票(B票：大学送付用)の所定欄に貼付してください。
- ④ コンビニエンスストアが発行する「領収書」をもって本学の領収とします。

領収書はあらためて発行しませんので、大切に保管してください。
- ⑤ C票・D票は出願の際には不要です。

3 クレジットカード・中国決済を利用する場合(一般・外国人留学生・社会人特別入試のみ対応)

- ① 「VISA」「マスターカード」「JCB」「アメリカンエキスプレス」「銀聯(ユニオンペイ)」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料支払方法」を参照してください。

なお、クレジットカード・中国決済での納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。

また、入学検定料納入期間以外、利用できません。
- ② クレジットカード・中国決済での納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。
- ③ 支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して『収納証明書』を印刷してください。『収納証明書』を切り取り、振込連絡票

(B票：大学送付用)の所定欄に貼付してください。

- ④ 「領収書」は発行されません。申込内容照会画面を印刷し、大切に保管してください。
なお、クレジットカードの中国決済の明細書には「E-支払事務局」と明記されます。
- ⑤ C票・D票は出願の際には不要です。

5. 入学試験当日の注意

- (1) 出願手続に不備のなかった者には、受験番号を付して受験票を送付します。試験当日は必ず受験票を持参してください。
- (2) 筆記試験を始める前に写真照合を行いますので、研究科から指定された時刻までに所定の席に着席してください。
- (3) 試験開始後、30分を過ぎて入室した者の受験は認めません。
- (4) 筆記試験場及び集合時刻は、受験票発送の際に通知します。
- (5) 面接試験についての詳細は、筆記試験当日に発表します。
- (6) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末などは、時計として使用することはできません。他の受験生の迷惑となるので、アラームを設定している人は解除した上で、通信機能や撮影機能がある機器は全て電源を切ってカバンにしまってください。試験中にカバンの中で音が鳴った場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験場の外に持ち出します。
- (7) 不正行為があるとみなされた場合は、それ以降の受験を認めません。

(注)

1. 受験票は入学試験の1週間前までに届くよう発送します。受験日の1週間前になっても受験票が届かない場合は、大学院事務室に連絡してください。
2. 受験票を紛失した場合は、入学試験当日に受験するキャンパスの大学院事務室（駿河台キャンパス：グローバルフロント5階、和泉キャンパス：第一校舎1階、中野キャンパス：低層棟3階）で再発行します。発行手続の時間を考慮し、早めに来校してください。
 - ・再発行には、本人確認のため、写真付身分証明書（運転免許証・パスポート・在留カード）の提示が必要となります。
 - ・写真付身分証明書をお持ちでない場合は、健康保険証・年金手帳等を提示していただきます。

- ・試験当日、降雪や事故、台風等による交通機関の混乱が生じた場合、入学試験の実施に関する情報は明治大学の各研究科ホームページでお知らせします。志願した研究科のページで確認してください。
- ・自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更および日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- ・自然災害や交通機関の事故・連休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス、麻疹、水痘等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

7. 合格発表

- (1) 合格発表日時・場所は、入学試験日程一覧を参照してください。
- (2) 合格発表は国際日本学研究科ホームページ上で行います。電話や掲示による発表は行っていません。詳細は筆記試験当日に発表します。
- (3) 合格者には、発表と同時に、Ⅰ期入試合格者には合格通知書、Ⅱ期入試合格者には合格証及び入学手続書類をA票（入学試験志願票）に記入されている住所あてに郵送します。大学での直接交付は行いません。

(注)

1. 電話等による可否についての問い合わせには一切応じません。
2. Ⅱ期入試の入学手続書類は、合格発表後に発送しますので、地域によっては2～3日要する場合があります。
3. 合格したにもかかわらず、合格通知書、合格証・入学手続書類が手元に届かない場合は、必ず中野教務事務室（国際日本学研究科担当）へ連絡してください。
4. 卒業見込みまたは修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

8. 入学手続

(1) 入学手続書類の送付及び入学手続期限について

入試種別	入学手続書類発送予定日	手続期限
Ⅰ期入試	2023年11月初旬	2023年11月30日(木)
Ⅱ期入試	2024年2月下旬（Ⅱ期入試合格発表日）	2024年3月8日(金)

(注)

1. A票に記入されている本人住所へ郵送しますので、発送予定時期までに住所等の変更があった場合は、必ず中野教務事務室（国際日本学研究科担当）に連絡してください。
2. 上記の発送予定日を過ぎても、入学手続書類が届かない場合は、必ず中野教務事務室（国際日本学研究科担当）まで連絡してください。
3. 入学手続書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

(2) 入学手続について

- (1) 入学手続書類に同封されている「入学手続の手引」を参考に入学手続期間内に所定の手続きを行ってください。
- (2) 入学手続には下記のものが必要となるので、あらかじめ用意しておいてください。
ア 入学諸費用（金額、納入方法については「入学諸費用等について<参考>」を参照のこと）

- イ(a) 日本の大学・大学院を卒業・修了した者
卒業・修了証明書、成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
- (b) 外国の大学・大学院を卒業・修了した者
成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
学位取得証明書（出願時に未提出の者のみ）

以下は日本国籍以外の国籍を有する志願者のみ

- ウ 住民票
エ 保証人の住民票

(注)

1. 入学手続期限までに卒業・修了証明書、成績証明書等を提出できない場合は、事前にその旨を連絡することにより、期限の延長を認めています。詳細は「入学手続の手引」を参照してください。
2. その他本学指定様式の書類の提出が必要になります。
3. 住民票は在留資格、在留期限の記載を含むもので、手続期限から3ヵ月以内に発行されたものを提出してください。

(3) 保証人について

出願時には保証人は必要ありませんが、合格後、入学手続の際には保証人が必要です。

保証人は、以下の優先順位により届け出てください。

※在留資格が「留学」の方を保証人に選定することはできません。

- ① 日本に居住する父母のいずれか一名
- ② 父母以外の日本に居住し独立の生計を営む親族
- ③ 上記①②の要件に合った保証人が選定できない場合のみ、日本に居住し独立の生計を営む成年者で、学生の指導支援を行うことのできる者

9. 問い合わせ先

問い合わせ内容	担当	電話番号	事務取扱時間
入試要項の公開・過去問題に関すること	中野教務事務室 (国際日本学研究科担当)	03-5343-8039	平日 9:00~11:30 12:30~17:30
出願・受験票・入学検定料返還に関すること			土曜日 9:00~12:30
奨学金に関すること	学生支援事務室奨学金係	03-3296-4208	平日 9:30~17:00 土曜日 9:30~12:00
入学検定料・学費に関すること	財務課学費係	03-3296-4096	平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~12:30
留学生の在留資格・奨学金に関すること	国際教育事務室	03-3296-4141	平日 9:00~11:30 12:30~17:00 土曜日 9:00~12:30
寄付金に関すること	大学支援事務室	03-3296-4057	平日 9:00~11:30 12:30~17:00 土曜日 9:00~12:30

10. 授業時間帯について

時 限	1時限		2時限		3時限		4時限		5時限		6時限	
時間帯	9:00～ 10:40		10:50～ 12:30		13:30～ 15:10		15:20～ 17:00		17:10～ 18:50		19:00～ 20:40	
モジュール※	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b

※1つの授業は100分で行いますが、a、bの2つの「モジュール」という50分ごとの単位に区分けします。また、この他に、補助的な時間割として、モーニングモジュール(8:00～8:50)、ランチモジュール(12:35～13:25)、ナイトモジュール(20:50～21:40)があります。

11. 大学院奨学金制度について

◎給費奨学金

大学院研究奨励奨学金

本学大学院に優秀な成績で入学した者のうち、各研究科が独自に定めた選考基準により成績優秀者を選考し、標準修業年限内（博士前期・修士課程は2年間、後期課程は3年間）にわたり、授業料の2分の1相当額を給付する奨学金制度です。選考は、研究科ごとに行うため、本人による出願制ではありません。奨学金の給付により、研究に専念する環境を整えることで、今後研究者としての道を目指す優秀な学生を育成することを目的としています。

当該制度には、博士後期課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金A」と、博士前期・修士課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金B」があり、継続して受給するためには、各年度において各研究科の定める継続条件を満たす必要があります。

採用者は、日本学生支援機構第一種奨学金及び第二種奨学金への出願も可能です。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（3月31日付退学を含む）、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。また、助手に採用される等の一定の条件に合致した場合には、奨学金の給付は行いません。

詳細は、中野教務事務室（国際日本学研究科担当）にお問い合わせください。

特定研究者育成奨学金

明治大学では、特定の研究課題に専念する機会を付与し、もって学術研究の発展に資する優れた研究者を育成することを目的として、年間学費相当額の奨学金を給付します。奨学金は、各年度において一定の条件を満たすことにより、標準修業年限を上限とし、継続して給付されます。

給付対象となるのは本学大学院に在学し、独立行政法人日本学術振興会特別研究員（特別研究員DC1及び特別研究員DC2に限る）に採用される者となります。

12. 「明治大学教育振興協力資金」について

明治大学では、全学部学生・大学院生の御父母（一部学生本人）の皆様、「明治大学教育振興協力資金へのご協力をお願い」を毎年お送りしております（一部の方を除く）。

頂戴しました寄付金は、本学の教育・研究の充実・発展に必要な資金として活用いたします。

この寄付金は任意でございますが、ご子息・ご息女の教育・研究環境のさらなる充実に活用させていただきますので、ご協力くださるようお願い申し上げます。

13. ビザ（査証）について

（1）受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の「受験許可証」の欄[要]に○印を付けて、出願用写真のほかに、入学志願票と入学志願書と同一の写真をもう1枚（縦4cm×横3cm）を用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名と氏名を記入してください。

ただし、入国管理法により一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、受験許可証は不要です。【査証免除国（外務省 HP 参考）：<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

* 明治大学から交付された「受験許可証」により、在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行っても必ず許可されるとは限りません。

* ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

（2）留学ビザ取得について

日本に在留する在留資格を有している場合

ア 「留学」ビザを有している者

在留資格更新許可申請は、在留期間が満了する3カ月前から可能です。ただし、在留資格に該当する活動を行うことなく3カ月以上滞在すると、在留資格取り消しの対象となりますのでご注意ください。

また、「留学」ビザの在留期間が入学後残っている場合にも、所属する学校に変更があった場合には、変更後14日以内に入国管理局へ「活動機関に関する届出」を提出することが義務付けられています。ご注意ください。

イ 「留学」以外のビザで日本に滞在していて、「留学」ビザ取得を希望する者

在留資格変更申請をしてください。入学手続き時に、中野教務事務室より「入学許可証」を発行します。この証明書を使用し、日本国内で「留学」ビザに変更してください。

ただし、「短期滞在」のビザで日本に入国している者は、原則として日本国内で在留資格の変更が認められていないので、一度日本国外へ出て「留学」のためのビザを取得しなければならなくなることもあります。

本学入学前に、日本において日本語教育施設または専修学校（日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等）に在籍している者は、在留期間更新・資格変更申請の際に、法務省入国管理局から、在籍していた教育機関が交付する出席状況証明書の提出を求められます。在籍状況に問題がある場合は、不許可となることがあります。

日本に在留する在留資格を有していない者

本国の日本大使館または領事館にて「留学」ビザ発給の申請を行ってください。

あらかじめ本人または代理人が、法務省東京入国管理局で「在留資格認定証明書」を取得し、これを使用して「留学」ビザ発給の申請を行ったほうが、審査が円滑に行われるとされています。

日本に親族や経費支弁者または奨学金支給者がいる場合は、法務省東京入国管理局に「在留資格認定証明書」交付の代理申請を依頼してください。代理申請を明治大学が行うことを希望する者は、入学手続き時に必要書類を提出してください。

* ビザ取得のための審査は法務省が行うため、不許可となった場合、大学は責任を負うことはできません。

* 留学生を対象とする授業料補助及び大部分の各種奨学金は、在留資格「留学」の者を対象としています。

14. 入学諸費用等について

博士前期課程・修士課程

<2024年度(1年次)の学費等>

(単位：円)

科目		研究科 (専攻)	法学・商学・政治経済学 経営学・文学(臨床人間学除く) 情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学	文学 (臨床人間学)
学 費	入 学 金		200,000	200,000
	授 業 料		560,000	560,000
	臨 床 指 導 料		—	50,000
	教 育 充 実 料		60,000	60,000
諸会費	学生健康保険互助組合費		3,000	3,000
合計(年額)			823,000	873,000
春学期(入学諸費用)			513,000	538,000
秋学期			310,000	335,000

◎入学金は初年度のみ納入。

◎本学学部卒業生及び本学学部から『飛び入学』する場合、入学金は1/2とします。

【注意】

1. 学費の納入は半期ごとの分納になります。

入学諸費用は入学金と学費(入学金以外)の1/2と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費(入学金以外)の1/2+諸会費	入学時(次年度は4月30日)
秋学期	学費(入学金以外)の1/2	10月20日

2. 入学後、大学院のカリキュラムにない授業科目を履修する場合には、別途履修料を徴収します。
(教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等)

3. 入学後、文学研究科臨床人間学専攻臨床心理学専修の学生は、学外施設での実習費を別途徴収します。

4. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続きを行った場合に返還します。

5. 学費等に消費税は課税されません。

6. 次年度の学費等は下記のとおりです。

<2025年度(2年次)の学費等>

(単位：円)

科目		研究科 (専攻)	法学・商学・政治経済学 経営学・文学(臨床人間学除く) 情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学	文学 (臨床人間学)
学 費	授 業 料		560,000	560,000
	臨 床 指 導 料		—	50,000
	教 育 充 実 料		60,000	60,000
諸会費	学生健康保険互助組合費		3,000	3,000
合計(年額)			623,000	673,000
春学期			313,000	338,000
秋学期			310,000	335,000

博士後期課程

<2024年度(1年次)の学費等> (単位:円)

科目	研究科	法学・商学・政治経済学 経営学・文学・情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学 グローバル・ガバナンス
	学費	
	入学金	200,000
	授業料	520,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000
合計(年額)		723,000
春学期(入学諸費用)		463,000
秋学期		260,000

◎入学金は初年度のみ納入。

◎本学大学院博士前期課程修了者の入学金は免除します。

◎本学学部卒業生で他大学院博士前期課程修了者の入学金は1/2とします。

【注意】

1. 学費の納入は半期ごとの分納になります。

入学諸費用は入学金と学費(入学金以外)の1/2と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費(入学金以外)の1/2+諸会費	入学時(次年度以降は4月30日)
秋学期	学費(入学金以外)の1/2	10月20日

2. 入学後、大学院のカリキュラムにない授業科目を履修する場合には、別途履修料を徴収します。
(教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等)

3. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続きを行った場合に返還します。

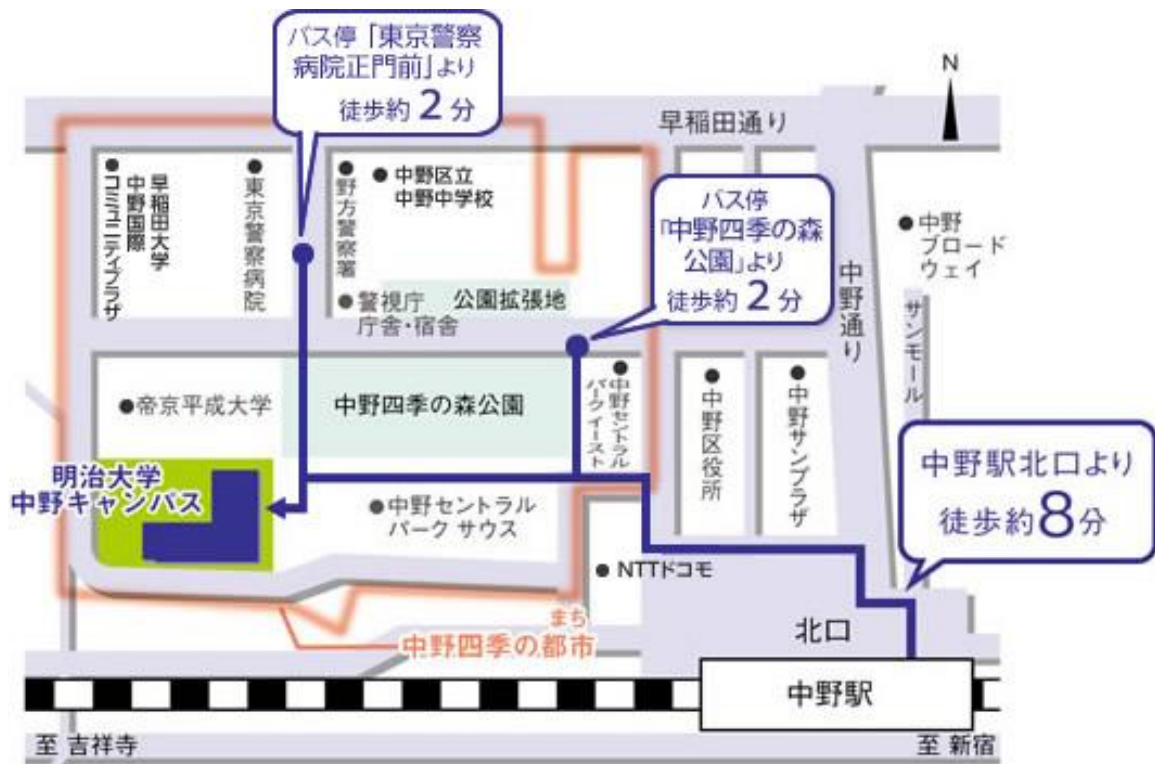
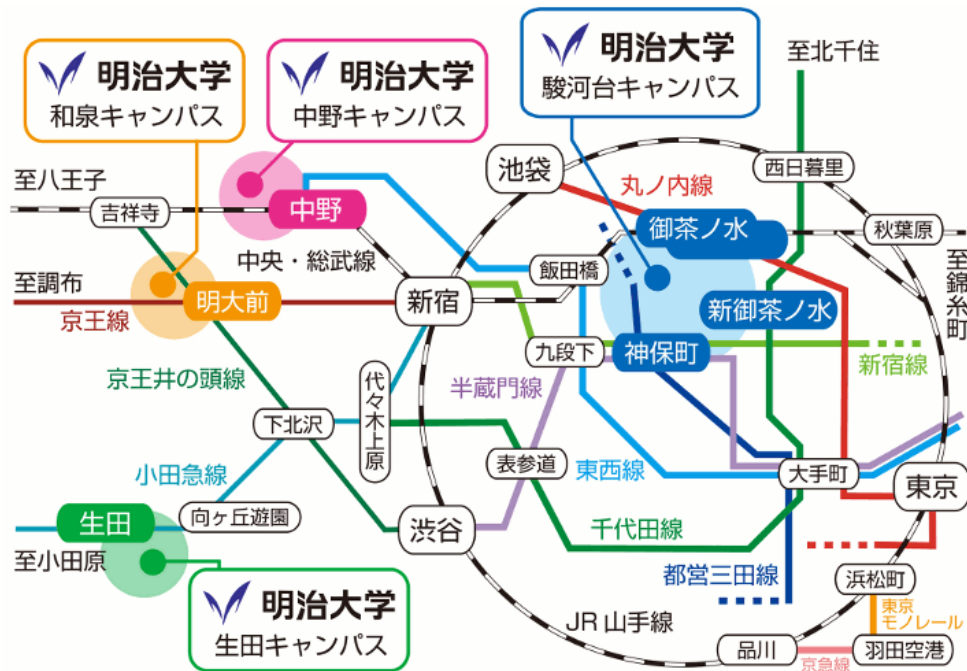
4. 学費等に消費税は課税されません。

5. 次年度以降の学費等は下記のとおりです。

<2025年度(2年次)・2026年度(3年次)の学費等> (単位:円)

科目	研究科	法学・商学・政治経済学 経営学・文学・情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学 グローバル・ガバナンス
	学費	
	授業料	520,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000
合計(年額)		523,000
春学期		263,000
秋学期		260,000

15. 中野キャンパスへのアクセス



明治大学 中野教務事務室（国際日本学研究科担当）

- 所在地 〒164-8525 東京都中野区中野 4-21-1 明治大学 中野キャンパス
- 連絡先 TEL : 03-5343-8039 FAX : 03-5343-8029 E-mail : ggjs@mics.meiji.ac.jp
- 交通 JR中央線・総武線、東京メトロ東西線／中野駅 下車 北口より徒歩約8分